

## 第4章

# 歴史の継承と文化芸術の発信

指定文化財をはじめとした歴史的資源の保存と活用や、誰もが身近に文化芸術に接し活動する環境づくりを行うことで、歴史、文化、芸術をすべての人が学び、楽しみ、心豊かな生活の実現をめざします。

<p>関連する主な SDGs のゴール</p>	<p>4 質の高い教育を みんなに</p> 	<p>8 働きがいも 経済成長も</p> 	<p>11 住み続けられる まちづくりを</p> 
-----------------------------	---	--	--

### 【施策8】 歴史的資源の保存と活用

#### 歴史的資源の保存と活用

- ア 文化財の調査・収集・保存
- イ 文化財の活用
- ウ 伝統文化の保護と継承に関わる支援
- エ 古文書・写真等資料の保存と活用

### 【施策9】 文化芸術の発信

#### 文化芸術の発信

- ア 文化芸術活動の支援
- イ 文化芸術拠点の活用

## 【施策8】 歴史的資源の保存と活用

### 歴史的資源の保存と活用

#### ア 文化財の調査・収集・保存

##### ■ 現状と課題 ■

市内にある歴史上・学術上価値の高い文化財を調査・記録・保存し、後世に伝えられるよう、特に重要なものは、文化財指定を行い、修理や管理のための補助事業を実施しています。

今後、市内における貴重な文化財を消失することなく、どのように保護し、次世代に継承していくかが課題となっています。

##### ■ 施策の方向性 ■

- ◆文化財の調査を積極的に進め、歴史上・学術上価値の高い文化財について、指定を行います。
- ◆指定文化財の中で修理・復旧等が必要な文化財については、支援を行い、保護・保存に努めます。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 文化財の調査及び指定

- 文化財の調査を進め、歴史上・学術上価値が高いと判断した場合、文化財指定を行い、保護に努めます。

### 2 文化財の管理・修理・復旧における支援

- 文化財の中には、年月が経つ中で自然に劣化していくことも少なくないことから、指定文化財の管理及び修理をする際の必要な費用の補助等を行います。

### 3 文化財保存活用地域計画の策定に係る情報収集

- 文化財保存と活用の指標となる文化財保存活用地域計画の策定について、情報収集を進めます。



市指定有形文化財 八雲社社殿（旧金山権現社社殿）

## イ 文化財の活用

### ■ 現状と課題 ■

指定文化財や、発掘・収集した文化的資料は、市のみならず国民的財産であることから、展示公開するほか、文化財マップやホームページ等で広く文化財を周知しています。

収集した資料を効果的に活用するための中心となるべき施設が狭く老朽化していること、また保管場所が分散していることで効率的な資料の提供が難しくなっています。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆文化財センター「郷土資料館」等における常設展示と、テーマを定めた企画展等の実施により、文化財を広く紹介します。
- ◆ソーシャルメディアを活用した情報発信を行い、市内だけでなく市外の方へも情報発信を行います。
- ◆公開施設の老朽化、保管施設の分散について改善されるよう、施設の在り方を含めさまざまな角度から検討を行います。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 収集した文化財の紹介

- 文化財センター「郷土資料館」や文化財センター分館「歴史自然資料館」の常設展示や企画展、イベントの開催により、所有している文化財を紹介し、新たな層を開拓します。

### 2 ソーシャルメディアを利用した広報

- 紙媒体による広報だけでなく、インスタグラムや X 等のソーシャルメディアも活用し、文化財や郷土のことを広く広報します。

### 3 施設の有効活用

- 老朽化して手狭な文化財センター「郷土資料館」、分散している保管施設についての改善に向け、施設の在り方を含めさまざまな角度から検討を行います。



郷土資料館

## ウ 伝統文化の保護と継承に関わる支援

### ■ 現状と課題 ■

市内には、「安行藤八の獅子舞」、「江戸袋の獅子舞」、「領家の囃子と神楽」、「安行原の蛇造り」、「川口の木遣」等、江戸時代から続く郷土芸能・民俗行事があり、歴史上・芸術上・学術上価値が高いものについては、市指定無形民俗文化財として保護しています。

これらの伝統文化は、地域の人々によって保存会が結成され、保存と継承がなされていますが、懸命な取り組みにも関わらず、後継者不足や都市化の進展、社会の変化等によって、継承が難しくなっているのが現状です。

また、同様に、鋳物業や植木業等における伝統的な技術・道具についても、保護・継承への支援ができるようにしていくことも課題となっています。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆郷土芸能や民俗行事、地場産業における民俗技術の調査を進め、価値の高いものを文化財に指定し、保護に取り組みます。
- ◆伝統文化の保存と継承に係る支援を行います。
- ◆伝統文化の保存・公開活動を市民に向けて広く普及していきます。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 伝統文化の調査及び文化財指定

- 郷土芸能や民俗行事、地場産業の民俗技術等、伝統文化の調査を進め、歴史上・芸術上・学術上価値が高いと判断した場合、無形民俗文化財等に指定し、保護に努めます。

### 2 伝統文化の保存・継承に関わる支援

- 郷土芸能・民俗行事を保護し、継承していくため、その活動に関わる団体等に補助金を交付する等の支援を行います。

### 3 保存・公開の広報活動

- 文化財センター「郷土資料館」で伝統文化について展示紹介をするほか、「広報かわぐち」や文化財センターのホームページ等を活用し、伝統文化を広く周知します。



市指定無形民俗文化財 江戸袋の獅子舞

## エ 古文書・写真等資料の保存と活用

### ■ 現状と課題 ■

本市にとって歴史上・学術上価値が高い、書跡、典籍、古文書等の資料、市内の様子を写した写真資料、行政文書等の収集・保管を行っています。

収集した古文書等は、近世・近代のものや絵図も多く、すべて1点しか存在しないものであるため、その価値を失わないよう、温度・湿度の管理、防虫の方法等、ほかの機関との連携を図りながら、よりよい保存方法について研究し、保管を行います。

また、多数ある歴史的文書・写真等を必要に応じて利便活用を図るため、データベース化や、解読・展示・閲覧等の活用の方向性を検討することが今後の課題となっています。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆古文書等の中でも歴史上・学術上価値が高いものを収集します。
- ◆古文書等の資料について、将来も文化財としての価値を失わない保管方法の研究に取り組みます。
- ◆多数ある収蔵文書・写真等を必要に応じてすぐに取り出せるように、データベース化を進めます。
- ◆古文書等資料の解読・展示・閲覧等の活用の方向性を検討します。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 文書の収集

- 歴史的な古文書のみならず、現在の文書も含め、将来残していく必要のあるものについて積極的に収集します。

### 2 古文等の保管方法の研究

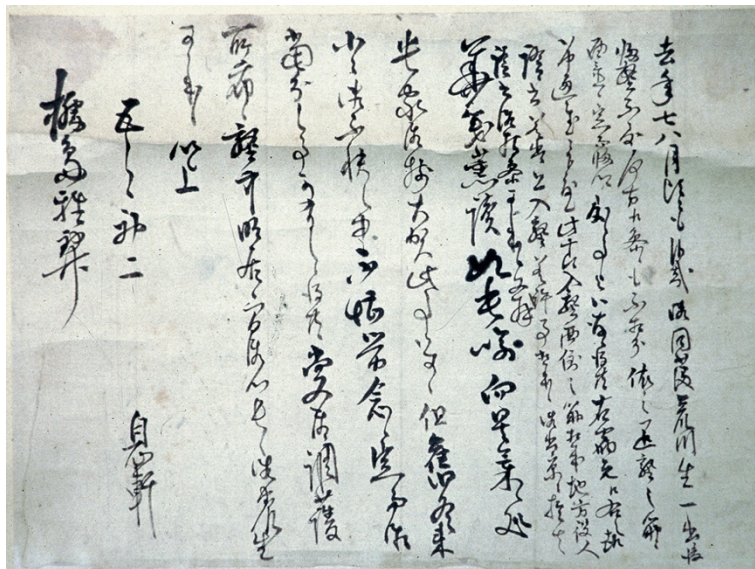
- 古文書等資料を光や湿度、虫や鼠等から守ることは、大変重要です。保管方法や日頃からの管理について研究を深め、取り組んでいきます。

### 3 古文書・写真資料等のデータベース化

- 収集した古文書・写真資料等を必要に応じてすぐに取り出せるよう、整理に努めるとともに、データベース化を進めていくことで活用しやすい環境をつくります。

### 4 古文書・写真等の活用方法の検討

- 古文書等資料の解読を進め、展示や閲覧等、活用するための方法を検討します。



市指定有形文化財 安井息軒書翰及び同家奉公人請状

## 【施策9】文化芸術の発信

### 文化芸術の発信

#### ア 文化芸術活動の支援

##### ■ 現状と課題 ■

本市では、市民コンサートや文化芸術体験事業、アトリアでの展覧会やワークショップ等を開催しているほか、大規模改修後のリリアでのコンサートや演劇、新たに開館した美術館での展覧会等も予定しています。

また、市内の団体や個人の文化力向上をめざし、それぞれが行う自主的な文化事業や創造的な芸術活動に対し、各種助成制度や補助事業、交付金の交付等により文化芸術活動の推進を行っています。

しかしながら、急速な高齢化や高度な情報化の進展等の環境の変化により、市内文化芸術活動の中核を担う各種文化団体においても、高齢化・会員数の減少がみられ、人材不足や高度情報化への対応等の問題が顕著化しています。

今後は、安定的な芸術活動が行えるよう、各団体に対して金銭的な援助だけでなく、活躍の場の提供や人材の発掘、育成に対する支援が必要です。

##### ■ 施策の方向性 ■

- ◆市民に文化芸術に触れる機会や創作体験の場を提供し、誰もがゆとりと潤いを実感できる心豊かな市民生活の創出をめざします。
- ◆市民や文化団体等の文化芸術活動を助成制度や補助事業、交付金の交付、施設の貸出等により支援します。
- ◆文化芸術活動を担う人材の発掘、育成を図ります。

## ■ 主な取り組み ■

### 1 魅力ある文化芸術の鑑賞事業や創作体験の場の提供

- 市民の音楽文化の向上を図るため、身近に音楽に触れ、楽しむことができる市民コンサートの開催に取り組みます。
- 市民の文化力向上に寄与するため、伝統芸能をはじめ、幅広い分野の文化芸術に関する体験事業の実施に取り組みます。
- 市民の芸術に対する関心と理解を深めるため、リリアでのコンサートや演劇、美術館やアトリアでの展覧会、ワークショップ等の実施に取り組みます。

### 2 市民や文化団体等の活動支援

- 文化振興助成事業を通して、市民の自主的な文化芸術活動を支援します。
- 川口市文化団体連合会、川口市民音楽協会、川口市美術家協会と連携し、川口市文化祭や川口市美術展を実施するとともに、活動に対する補助金交付等を通して各団体を支援します。
- アート活動や作品発表の場として、リリアの各種ホール、美術館の展示室及び展示ホール、アトリアの展示室及びスタジオ、本庁舎ギャラリーの貸出を行うとともに、利用者募集について広く周知を図ります。

### 3 文化芸術活動に携わる人材の育成

- 郷土芸能を保存・継承する人材、音楽文化を担う若い世代の人材の育成を初午太鼓コンクール、青少年ピアノコンクール等への支援を通じて行います。
- 文化芸術の分野において顕著な業績を上げ、市民文化の向上発展に貢献し、ほかの模範となる人物・団体に文化三賞・青少年文化活動奨励賞を授与することにより、文化芸術に携わる人々の活動意欲の向上と市民の文化芸術への関心を促します。
- 市内で音楽活動を行うアーティストが活動できる場の拡充を図るとともに、アーティスト登録制度に登録されたアーティストの情報発信に努めます。

## イ 文化芸術拠点の活用

### ■ 現状と課題 ■

本市の主な文化施設としては、音楽や舞台芸術の拠点であるリリアのほか、美術の分野においては美術館、アトリアがあります。

収蔵施設を備えた本市初となる美術館が開館し、これにより寄贈作品をはじめとする本市所蔵の美術作品を適切に保管・公開することが可能になりました。川口駅から至近でアクセスしやすい立地を生かし、さまざまな市民が気軽に集い交流する場となるよう、さまざまな企画展を開催し、あらゆる世代の方々に多様な文化芸術に触れていただき愛される施設をめざします。

また、平成2年の開館から30年以上経過したリリアについても、約2年間の大規模改修期間を経て令和8年4月にリニューアルオープンしました。これにより、リリアと美術館を核とした川口駅西口周辺を文化芸術の創造発信拠点として位置づけ、文化芸術の振興に努めます。

一方で開館から20年を迎えたアトリアは老朽化による施設の改修及び空調設備等の設備機器の計画的な更新が課題となっています。同様にリリア、美術館においても今後の計画的な修繕計画が必要です。

### ■ 施策の方向性 ■

- ◆市民が集い交流し、創造力や文化、歴史、産業を育む新たな文化芸術の創造発信拠点として、リリア・美術館を活用します。
- ◆事業の安定的な運営及び市民の文化芸術活動の活性化のため、施設の改修及び設備機器の更新を計画的に進めます。

■ 主な取り組み ■

1 文化芸術拠点の活用

- 川口駅西口周辺を文化芸術の創造発信拠点として整備し、あらゆる世代の人々が文化芸術に親しみ触れる機会の提供に努めます。

2 計画的な施設の改修・設備の更新

- 各施設において、事業に支障をきたすことがないように、計画的に改修・設備の更新に取り組めます。



総合文化センター・リリア



川口市立美術館



アートギャラリー・アトリア

